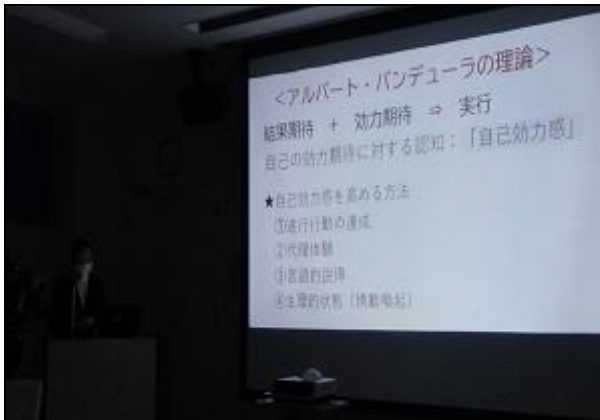


岩瀬高校だより

令和5年10月号

専攻科衛生看護科2年生 「看護研究発表会」 を実施しました。



令和5年10月2日(月)、本校において看護研究発表会が行われました。

看護研究発表会は、臨地実習(精神看護学除く)を終了した専攻科衛生看護科2年生が、研究的な視点から看護を振り返り、看護の学習の集大成として、自己の看護研究成果を論文にまとめ発表するものです。保護者や本校職員など多くの方々が見守る中、スライドを用いて32名の研究成果が発表されました。また、質疑応答・意見交換も活発に行われました。



発表した生徒からは、「看護研究を通して、自分の行った看護についてじっくり考え、学びを深めることができた。また、反省点や改善点も見出すことができた。」、「看護研究発表会でクラスメイトの発表を聞き、様々な視点から患者様の看護を提供することの重要性を再確認できた。」との声が聞かれました。

専攻科2年生はこれから国試も控えています。合格に向けて頑張ってください。

県立岩瀬高等学校 「避難訓練」 を実施しました。



令和5年10月23日(月)、5時間目に避難訓練が行われました。防災意識の高揚と地域と連携した訓練により、災害の際に安全迅速な避難ができるようにするために実施されました。今年度は桜川消防署の方にご協力をいただき、消火訓練も行われました。

今年度は大地震の発生から火災が生じた状況を想定して訓練が行われました。生徒たちは、迅速に移動し、全員が無事に中庭に避難することができました。

消火訓練は、火を見つけたら「火事だ」と周囲に大きな声で知らせ、消火器を火の付近まで持っていき、火を消すという手順で各クラスの代表者1名が行いました。

自然災害はいつ起こるかわかりません。全員が防災意識をもって、日々過ごしていきましょう。

岩瀬高校だより

令和5年10月号

普通科・衛生看護科2年生「修学旅行」を実施しました。



令和5年10月11日(火)～10月14日(土)、普通科、衛生看護科の2年生が関西方面に修学旅行に行きました。

1 日目は学校をバスで出発し、羽田空港に向かいました。羽田空港に到着後、飛行機で広島空港まで行きました。広島では、平和記念公園で平和学習を行いました。終戦から80年近くが経過しますが、戦争のむごさを忘れてはいけません。生徒たちはガイドさんの話を真剣に聞いていました。



2 日目は宮島観光をしました。フェリーからの眺めはとてもきれいで、生徒たちは感動している様子でした。宮島観光後は大阪へと移動し、班別行動を行いました。生徒たちは各班の考えたルートで大阪観光を楽しむことができました。

3 日目はお待ちかねのユニバーサルスタジオジャパンでの班別行動でした。生徒たちはホテルを出て、1日園内を楽しみました。

4 日目は伏見稲荷や三十三間堂などの京都観光を行い、帰路につきました。



生徒たちは4日間の修学旅行で、平和学習をはじめとする日本の歴史、クラスメイトたちと協力して行動する難しさや大切さ、集団行動において気をつけるべきことなど様々なことを学べたと思います。高校生活で一度きりの修学旅行は良い思い出になったのではないのでしょうか。これからの学校生活も、仲間たちとともに楽しく過ごしてください。